

学校だより

平成25年9月2日発行

明るく 元気に たくましく

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



8月25日7000M
の世界最大の折鶴
レイ 本校体育館にてギネス
世界記録達成
(Hiroshima Big PRIDE)

□ はじめに

8月中旬まで、連日のように猛暑が続いていましたが、下旬になると朝夕は幾分涼しくなり、秋の気配を感じる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、お元気で過ごしのことと存じます。お子様にとって有意義な夏休みとなりましたでしょうか。

さて、いよいよ2学期が始まります。2学期は、家族参観日、小学部と中学部の運動会、文化祭などを始めとして学校内外で多くの行事があります。児童生徒には、それらの諸行事において、これまで学んできたことを一杯発揮してほしいと期待しています。また、本校の児童生徒が、自ら主体的に活動し、得意とすることで輝いてほしいと願っています。そのために、本校教職員は精一杯支援をしていきます。保護者の皆様には、今後とも本校の教育に、御理解と御協力をよろしく願います。

□ 夏期研修会

7月22日(月)、生徒指導部主催の不審者対応に関する研修を皮切りに、本校において、夏季休業中に、12(その内、校外の教職員等に公開した研修会は5)の研修を実施しました。本校以外の方も29名参加され、少しでも他の小学校、中学校、高等学校等にお役に立てたのではないかと考えています。研修の講師は、大学や関係機関などの専門家の方々や本校の教員が行いました。また、この夏、本校の研修だけでなく、特別支援学校の免許を取得するための認定講習へ35名、教育センターを含め専門性を高めるための各教科等の研修講座、研修会などに多くの教職員が意欲的に参加しました。今後は、研修した成果を2学期からの児童生徒の指導に生かしていきたいと考えています。



夏期講習会(「適切な運動の経験を広げる授業づくり」と題して説明している安田女子大学教授 徳永隆治先生)

□ 教材・教具展示会

教材・教具展示会を7月22日(月)から8月7日(水)まで本校で実施しました。本校教職員が作成した教材・教具を展示し、研修会で来校された多くの先生にも見ていただき、好評を得ることができました。この展示会は、11月28日(木)に開催する公開授業研究会でも行いますので、このたび見ておられない方は、是非、御覧ください。そして、御意見御感想をお聞かせください。具体的な支援ツールを活用し、「分かる」「できる」授業に生かしてまいりたいと思います。



夏期講習会(第一ビルサービスの八房充康係長による「企業から見た障害者雇用の推進と定着に向けて」と題した講話を聴く教職員)

□ 生活支援相談会

7月24日(水)生活上の困りごと、福祉サービスの活用方法についての情報提供等を行うことをねらいに、生活支援相談会を実施しました。21件の相談依頼があり、好評をいただいております。御協力いただきました光清学園、障害者生活支援センターめーぶる、広島市手をつなぐ育成会障害者支援施設いくせい、瀬野川学園、広島市こども療育センターの職員の皆様には深く感謝申し上げます。今後とも、小学部の段階から、この生活支援相談会をより一層活用していただきたいと願っています。



学校保健委員会の様子

□ 学校保健委員会

7月25日(木)学校保健委員会を実施しました。牛尾剛士学校医を始め、7名の学校医、学校歯科医、学校薬剤師とPTA会長、副会長に出席いただき、本校の学校保健計画、学校安全計画、児童生徒の健康状態等について、説明をしました。児童生徒の健康状態を把握しておくことは、今後の長い生涯を健康に過ごすため必要なことです。また、障害種別ごとの傾向を探っていくことや受診する際の個別の指導・支援の工夫等について、研究することで、より充実した内容になってくると期待しています。

□ **教育相談会**

8月5日(月)から8月9日(金)にかけて教育相談会を行いました。この取組は、本校の就学区内の小・中・高等学校を対象としたもので、特別な教育的ニーズのある児童生徒への有効な支援につなげるために実施しました。相談件数は、12件で、児童生徒の指導に関わること、福祉制度に関すること、教育支援計画に関すること等でした。相談に来られた先生方からは、「役に立っている」との評価をいただいています。その他、学校へ出向いての相談も、教育相談主任を始め他の教職員が多数受けております。今後とも、本校が、センター的機能をより一層果たすことができるように努めてまいります。

□ **お知らせ**

○ 本校の高等部第3学年の谷川昂太郎君が8月8日(木)広島市立高等学校総合体育大会卓球の部において、見事、準優勝となりました。谷川君、おめでとう。また、8月10日(土)には、市立高校合同オープンスクールが、映像文化ライブラリーで開催されました。本校からは、職業コースの山下聡君と東條良平君が、本校の良いところをパワーポイントを使って、プレゼンテーションをしました。8月13日(火)から18日(日)に開催された広島県の特別支援学校の児童生徒が作品や製品を出品する広島県特別支援学校美術・工芸展では、本校高等部第1、2学年の学級旗と作業学習の陶芸グループ、染めグループ等の作品、製品を展示しました。小学部では「ヒロシマ ハート ワン ピース フェスティバル」の事業の中の「みて！みて！！平和のでっかい絵」に参加しました。その他、多くの児童生徒がスポーツや文化的活動に参加しました。自分の力を精一杯発揮してくれて本当にうれしく思います。これからも自分に自信をもって、様々なことにチャレンジしてくれることを期待しています。

○ 本校を会場として、様々な行事がこの夏季休業中に行われました。7月23日(火)障害児&健常児のふれあい交流会、8月24日(土)Hiroshima 結-ゆい-Festival 2013、8月25日(日)Hiroshima Big PRIDEなどが主な行事です。本校を皆様に理解していただくこと、本校の児童生徒も、諸行事に参加し、地域の様々な方々と交流して行くこと、目標をやりきったという達成感を体験することは、とても有意義なことです。本校で学んで良かったと思えるよう、児童生徒の成長のため様々な形で活躍できる場を用意し、支援していこうと考えています。今後、9月15日(日)13時から16日(祝)13時まで、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2013 広島」を本校で開催します。これは、主催が、日本対がん協会、リレー・フォー・ライフ広島実行委員会、がん啓発サポートキャンペーンとして、講演会、コンサート、24時間のいのちのリレーなど多彩な内容となっています。

○ 8月1日(木)児童生徒の生涯保健を志向するため、健康安全の諸問題について研究し、学校保健の充実発展を図る目的で、第55回広島市学校保健大会が開催されました。その中のよい歯のつどいの健康大賞の表彰で、第6学年の西野真希さんが、本校の代表として表彰を受けました。

8月8日(木)広島県歯科医師会館において、平成25・26年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」支援会議があり、指定を受けている本校が参加しました。この会議において、むし歯や歯周病をもつ児童生徒の減少を目標とする本校の取組について説明しました。一斉指導以外に、特別支援学校としての個別にどのような支援を行うかが課題であると考えています。学校歯科医の上田裕次様(右写真向かって右側)の御支援をいただき、学校と家庭が協力して、児童生徒の歯・口の健康づくりに努めていきたいと考えています。



本通・金座街に掲示された小学部高学年の作品(みて！みて！！平和のでっかい絵)



市立高校合同オープンスクールで学校紹介をした高等部第2学年山下聡君と東條良平君



広島県特別支援学校美術・工芸展 本校生徒の作品



ハンドサインと中学部第2学年中島大君 (Hiroshima 結-ゆい-Festival2013)



代表として表彰を受けた小学部第6学年西野真希さん

御来校いただいた方々(教育相談での見学は除いています。)

月 日	団 体 名 等	人 数
7月30日(火)	大阪府立高槻支援学校教頭 川田 和子 様	1名
8月 1日(木)	広島市小学校教科外研究会特別支援教育部会	151名
8月29日(木)	内閣府政策統括官参事官補佐 臼井秀樹様、一般財団法人青少年国際交流推進センター宮原久美様	2名

